



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 中外鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西元 丈夫

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長

(氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	113,758	34.1	363	△54.3	251	△61.3	218	△45.2
2023年3月期	84,822	64.4	794	35.5	648	27.3	398	△27.1

(注) 包括利益 2024年3月期 218百万円 (△45.2%) 2023年3月期 398百万円 (△27.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	0.76	—	3.1	2.2	0.3
2023年3月期	1.38	—	5.6	6.3	0.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 —百万円 2023年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,135	7,107	58.6	24.66
2023年3月期	10,757	7,177	66.7	24.90

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,107百万円 2023年3月期 7,177百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	491	△576	△53	3,279
2023年3月期	△1,121	△164	608	3,418

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50	144	36.2	2.0
2024年3月期	—	0.50	—	0.00	0.50	144	65.9	2.0
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,000	19.4	240	—	190	△16.7	180	△18.6	0.63
通期	124,000	9.0	660	81.8	500	99.2	490	124.8	1.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	289,747,982 株	2023年3月期	289,747,982 株
2024年3月期	1,536,712 株	2023年3月期	1,533,966 株
2024年3月期	288,212,733 株	2023年3月期	288,214,877 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	113,008	34.8	422	△45.1	250	△61.4	218	△45.2
2023年3月期	83,831	65.6	769	38.8	647	27.4	398	△27.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	0.76	—
2023年3月期	1.38	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	12,118	7,109	58.7	24.67
2023年3月期	10,758	7,178	66.7	24.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,109百万円 2023年3月期 7,178百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への分類移行に伴い社会・経済活動の正常化に向けた動きがみられたものの、ウクライナ情勢・中東情勢の深刻化や資源・エネルギー価格の高騰、円安の進行による物価上昇等、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、各国主要銀行の政策金利の動向や米国経済、地政学的リスク等の影響を背景に史上最高値を更新するなど、高値圏を維持しております。プラチナ・パラジウム市況において、プラチナ価格はガソリン車触媒に用いられるパラジウムからの代替需要が進展しているものの、EV普及による需要低迷等から概ね横ばいで推移し、パラジウム価格は将来のEV普及による需要減退や新規需要にも乏しいこと等から下落基調で推移いたしました。業績については、金・白金族の集荷量が堅調に推移し工場稼働率が高水準で推移したものの、パラジウム価格の下落や宝飾業界の市場規模縮小等が影響し前年同期比を下回る結果となりました。機械市況においては、外需は米国での金利高や中国経済の景気減退感等から設備投資を様子見する動きがみられ、内需においては、自動車や半導体関連装置は調整局面が継続する等、厳しい事業環境の下推移いたしました。コンテンツ事業においては、温浴施設等で協業を図り販売網の拡充を行った他、人気タイトルのグッズ販売が堅調であったものの、一部商品において在庫の適正化を図ったことから、業績は前年同期比を下回る結果となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は113,758,594千円(前年同期84,822,504千円 34.1%増)、営業損益363,777千円の利益(前年同期は794,882千円の利益)、経常損益は251,518千円の利益(前年同期は648,752千円の利益)、親会社株主に帰属する当期純損益は218,628千円の利益(前年同期は398,347千円の利益)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当連結会計年度から、「不動産事業」について量的な重要性が乏しくなったため、報告セグメントから「その他」として記載する方法に変更しております。

貴金属事業におきましては、売上高は109,103,192千円(前年同期80,280,319千円)、営業損益は689,028千円の利益(前年同期901,447千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は764,920千円(前年同期1,006,966千円)、営業損益は53,127千円の損失(前年同期31,746千円の利益)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は3,286,728千円(前年同期3,098,092千円)、営業損益は295,206千円の利益(前年同期357,997千円の利益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、前連結会計年度末より784,757千円増加し、9,115,475千円となりました。

増加の主なものは、仕掛品の増加(559,657千円から801,295千円へ241,638千円の増加)、原材料及び貯蔵品の増加(690,460千円から1,872,114千円へ1,181,653千円の増加)であります。

減少の主なものは、現金及び預金の減少(3,418,230千円から3,279,991千円へ138,239千円の減少)、売掛金の減少(714,021千円から576,747千円へ137,273千円の減少)及び販売用不動産(387,151千円から27,960千円へ359,190千円の減少)であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、前連結会計年度末より593,181千円増加し、3,019,726千円となりました。

増加の主なものは、建設仮勘定の増加(19,739千円から508,755千円へ489,016千円の増加)であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、前連結会計年度末より863,479千円増加し、4,066,062千円となりました。

増加の主なものは、買掛金の増加(226,981千円から409,837千円へ182,856千円の増加)及び前受金の増加(1,031,219千円から2,126,752千円へ1,095,532千円の増加)であります。

減少の主なものは、短期借入金の減少(1,545,550千円から1,226,000千円へ319,550千円の減少)であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、前連結会計年度末より584,128千円増加し、961,493千円となりました。

増加の主なものは、長期借入金の増加(152,383千円から730,438千円へ578,055千円の増加)であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末より69,669千円減少し、7,107,645千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ138,239千円減少し、3,279,991千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は491,386千円（前連結会計年度は1,121,596千円の使用）となりました。これは主に棚卸資産の増加額1,078,379千円等による資金の使用があったものの、税金等調整前当期純利益239,505千円及び前受金の増加額1,095,532千円等による資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は576,400千円（前連結会計年度は164,073千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出567,001千円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は53,225千円（前連結会計年度は608,380千円の獲得）となりました。これは主に短期借入れによる収入208,150千円及び長期借入れによる収入621,185千円による資金の獲得があったものの、短期借入金の返済による支出527,700千円及び配当金の支払額284,969千円等による資金の使用があったことによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	79.4	71.9	66.7	58.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	112.1	99.7	85.7	73.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

（注1）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善や堅調なインバウンド需要等により景気の回復が期待されるものの、一方でエネルギー・原材料価格の高止まりや円安の進行、国際情勢の急変等により事業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が継続することが予想されます。

こうした状況の下、当社グループにおいては、引き続き貴金属需要が見込まれると想定しているものの、世界的なインフレの継続や日銀のマイナス金利解除等の金融政策の動向等、当社業績に与える影響は先行き不透明な状況が続くと予想されます。

2025年3月期の連結業績予想については、売上高124,000,000千円、営業利益660,000千円、経常利益500,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益490,000千円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は、海外での活動が限定されているため、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移および国内他社の I F R S（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、I F R S 適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,418,230	3,279,991
売掛金	714,021	576,747
商品及び製品	2,374,677	2,443,173
仕掛品	559,657	801,295
原材料及び貯蔵品	690,460	1,872,114
販売用不動産	387,151	27,960
仕掛不動産	54,217	—
預け金	194	195
その他	172,175	154,064
貸倒引当金	△40,068	△40,068
流動資産合計	8,330,717	9,115,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,007,439	616,124
減価償却累計額	△741,951	△358,387
建物及び構築物(純額)	265,488	257,737
機械装置及び運搬具	552,302	558,012
減価償却累計額	△489,859	△483,994
機械装置及び運搬具(純額)	62,442	74,018
土地	1,472,391	1,472,391
その他	156,911	126,043
減価償却累計額	△125,443	△79,379
その他(純額)	31,467	46,664
建設仮勘定	19,739	508,755
有形固定資産合計	1,851,529	2,359,567
無形固定資産		
コンテンツ資産	7,200	7,200
その他	16,466	25,584
無形固定資産合計	23,666	32,784
投資その他の資産		
投資有価証券	110,071	110,071
出資金	120,615	159,965
敷金及び保証金	155,878	149,962
繰延税金資産	159,721	153,076
その他	5,063	54,299
投資その他の資産合計	551,349	627,375
固定資産合計	2,426,545	3,019,726
資産合計	10,757,263	12,135,201

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	226,981	409,837
短期借入金	1,545,550	1,226,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	69,746	48,005
未払金	28,502	63,020
未払法人税等	7,298	14,231
前受金	1,031,219	2,126,752
契約負債	1,327	3,164
その他	141,958	125,051
解体費用引当金	100,000	—
流動負債合計	3,202,583	4,066,062
固定負債		
長期借入金	152,383	730,438
金属鋳業等鋳害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	2,409	1,475
資産除去債務	207,455	219,400
その他	11,165	6,227
固定負債合計	377,365	961,493
負債合計	3,579,948	5,027,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	6,148,926	6,148,926
利益剰余金	1,009,824	940,237
自己株式	△81,436	△81,517
株主資本合計	7,177,314	7,107,645
純資産合計	7,177,314	7,107,645
負債純資産合計	10,757,263	12,135,201

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	84,822,504	113,758,594
売上原価	81,671,652	110,874,297
売上総利益	3,150,852	2,884,297
販売費及び一般管理費	2,355,969	2,520,519
営業利益	794,882	363,777
営業外収益		
受取利息及び配当金	24	22
国庫補助金収入	8,703	8,593
保険金収入	2,150	1,119
為替差益	—	39,420
その他	3,669	3,699
営業外収益合計	14,548	52,855
営業外費用		
支払利息	11,419	15,038
休山管理費	143,290	136,249
その他	5,967	13,826
営業外費用合計	160,678	165,114
経常利益	648,752	251,518
特別利益		
固定資産売却益	444	747
特別利益合計	444	747
特別損失		
解体費用引当金繰入額	100,000	—
固定資産除却損	47	814
固定資産売却損	656	—
減損損失	198,402	11,945
特別損失合計	299,107	12,759
税金等調整前当期純利益	350,090	239,505
法人税、住民税及び事業税	13,364	14,231
法人税等調整額	△61,621	6,645
法人税等合計	△48,256	20,877
当期純利益	398,347	218,628
親会社株主に帰属する当期純利益	398,347	218,628

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	398,347	218,628
包括利益	398,347	218,628
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	398,347	218,628
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	6,248,926	—	899,692	△81,389	7,067,230	—	—	7,067,230
当期変動額								
剰余金の配当			△288,215		△288,215			△288,215
親会社株主に帰属する当期純利益			398,347		398,347			398,347
減資	△6,148,926	6,148,926			—			—
自己株式の取得				△46	△46			△46
連結範囲の変動					—			—
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					—	—	—	—
当期変動額合計	△6,148,926	6,148,926	110,131	△46	110,084	—	—	110,084
当期末残高	100,000	6,148,926	1,009,824	△81,436	7,177,314	—	—	7,177,314

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益 累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	為替換算調整 勘定	その他の 包括利益累 計額合計	
当期首残高	100,000	6,148,926	1,009,824	△81,436	7,177,314	—	—	7,177,314
当期変動額								
剰余金の配当			△288,215		△288,215			△288,215
親会社株主に帰属する当期純利益			218,628		218,628			218,628
減資					—			—
自己株式の取得				△81	△81			△81
連結範囲の変動					—			—
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△69,587	△81	△69,669	—	—	△69,669
当期末残高	100,000	6,148,926	940,237	△81,517	7,107,645	—	—	7,107,645

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	350,090	239,505
減価償却費	101,197	64,424
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,659	1,837
解体費用引当金の増減額	100,000	△100,000
受取利息及び受取配当金	△24	△22
支払利息	11,419	15,038
国庫補助金収入	△8,703	△8,593
保険金収入	△2,150	△1,119
有形固定資産売却損益 (△は益)	212	△747
有形固定資産除却損	47	814
減損損失	198,402	11,945
為替差損益 (△は益)	—	△39,350
売上債権の増減額 (△は増加)	△503,349	137,273
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,091,416	△1,078,379
仕入債務の増減額 (△は減少)	△122,065	182,856
未払金の増減額 (△は減少)	△1,567	34,490
前受金の増減額 (△は減少)	△58,512	1,095,532
その他	△89,507	△55,699
小計	△1,117,587	499,807
利息及び配当金の受取額	24	18
利息の支払額	△11,418	△15,010
国庫補助金の受取額	8,703	8,593
保険金の受取額	2,150	1,119
法人税等の支払額	△3,469	△3,141
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,121,596	491,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
出資金の払込による支出	△30	—
投資有価証券の取得による支出	△10,000	—
有形固定資産の取得による支出	△85,072	△567,001
有形固定資産の売却による収入	684	802
無形固定資産の取得による支出	△36,395	△13,743
敷金保証金の増加による支出	△34,456	△1,114
敷金保証金の減少による収入	1,196	4,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,073	△576,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	874,500	208,150
短期借入金の返済による支出	△17,500	△527,700
長期借入れによる収入	336,000	621,185
長期借入金の返済による支出	△295,736	△64,871
リース債務の返済による支出	△4,937	△4,937
自己株式の取得による支出	△46	△81
配当金の支払額	△283,899	△284,969
財務活動によるキャッシュ・フロー	608,380	△53,225
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△677,289	△138,239
現金及び現金同等物の期首残高	4,095,519	3,418,230
現金及び現金同等物の期末残高	3,418,230	3,279,991

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類・サービス別のセグメントから構成されており、「貴金属事業」、「機械事業」、「コンテンツ事業」の3つを報告セグメントとしております。

「貴金属事業」は、貴金属・美術品・ダイヤモンド・宝飾品の販売、金・銀・白金・パラジウム地金の生産販売、含金銀非鉄金属の仕入販売等を行っております。「機械事業」は、中古工作機械・鈹金機械等の仕入販売を行っております。「コンテンツ事業」は、アニメ、コミック、ゲーム等のキャラクター関連商品の企画・製作・販売を行っております。

(報告セグメントの変更)

当連結会計年度から、「不動産事業」について量的な重要性が乏しくなったため、報告セグメントから「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの損益は、営業損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	80,280,319	1,006,196	3,098,092	84,384,607	437,896	84,822,504
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	770	—	770	14,730	15,500
計	80,280,319	1,006,966	3,098,092	84,385,377	452,626	84,838,004
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	901,447	31,746	357,997	1,291,191	△17,899	1,273,292
セグメント資産	4,331,150	1,076,023	1,771,942	7,179,116	1,723,217	8,902,334
その他の項目						
減価償却費	23,055	13,337	31,054	67,447	28,042	95,489
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	37,296	15,275	36,845	89,417	—	89,417

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	109,103,192	764,920	3,286,728	113,154,842	603,751	113,758,594
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	14,730	14,730
計	109,103,192	764,920	3,286,728	113,154,842	618,481	113,773,324
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	689,028	△53,127	295,206	931,106	△36,589	894,517
セグメント資産	5,932,152	987,755	1,711,672	8,631,580	1,302,630	9,934,211
その他の項目						
減価償却費	32,084	15,258	3,565	50,908	9,387	60,296
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	44,951	16,643	477	62,072	27,690	89,762

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	84,385,377	113,154,842
「その他」の区分の売上高※	452,626	618,481
セグメント間取引消去	△15,500	△14,730
連結財務諸表の売上高	84,822,504	113,758,594

※「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,291,191	931,106
「その他」の区分の利益	△17,899	△36,589
全社費用※	△478,409	△530,739
連結財務諸表の営業利益	794,882	363,777

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業損益と調整を行っております。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,179,116	8,631,580
「その他」の区分の資産	1,723,217	1,302,630
全社資産※	1,854,929	2,208,999
連結財務諸表の資産合計	10,757,263	12,143,211

※全社資産は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	67,447	50,908	28,042	9,387	5,708	4,127	101,197	64,424
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	89,417	62,072	—	27,690	32,050	15,561	121,467	105,324

※減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

※有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、建設仮勘定の増加額は含めておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	貴金属事業	機械事業	コンテンツ事業	その他	全社資産	合計
減損損失	—	—	1,747	196,549	105	198,402

※全社資産は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	貴金属事業	機械事業	コンテンツ事業	その他	全社資産	合計
減損損失	—	—	—	—	11,945	11,945

※全社資産は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るものであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	24.90円	24.66円
1株当たり当期純利益金額	1.38円	0.76円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	398,347	218,628
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	398,347	218,628
期中平均株式数 (千株)	288,214	288,212

(重要な後発事象)

該当事項はありません。